

<目指したいこと>

数多くの多様な人たち（高齢者から中高年、若者、子どもまで幅広く、外国人も）が、ハードルを感じず参加でき、自分なりの適度な距離感で自ら望んで関わり続けられる地域（市、学区、町会など）の場づくり（イベント、地域活動、団体活動など）

<どう進めていくか？>

目指したいことを、（対象者 × 関わり方 × 地域 × 場）に要素分解して、各要素のうち、どこ・何を取り上げるのか、決める

①数多くの多様な人たち（高齢者から中高年、若者、子どもまで幅広く、外国人も）が、

⇒対象者をどのように分類できるか？そのうちのどこにフォーカスするか？（複数やすべてもあり）

<前回会議のまとめ>

小まとめ	委員の意見
子ども（小学生～中学生）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域でつながる・参画する体験 →地域で活動する素地を育む</li> <li>・縦横のつながり</li> </ul>
全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての世代が係わることができる仕組みづくり</li> <li>・双方向コミュニケーションのきっかけづくり</li> </ul>

⇒子どもをきっかけとした、みんなが係われるような仕組み

②ハードルを感じず参加でき、自分なりの適度な距離感で自ら望んで関わり続けられる

⇒さらにどんな要素に分解できるか？（例：知る・認知すること、参加しやすさ、居心地の良さ、自由度…）

そのうちのどこにフォーカスするか？（複数やすべてもあり）

<前回会議のまとめ>

小まとめ	委員の意見
ハードルの低さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・やってみたら、参加してみたら楽しかった</li> <li>・入りやすさ、楽しさ、出入りの自由さ</li> <li>・仕掛け過ぎず偶然を増やす</li> <li>・立ち寄りやすさ</li> <li>・分かりやすさ（スケジュール）</li> </ul>
継続性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加した時のメリット</li> <li>・時間、場所、機会のハードルを低く</li> <li>・自由に参加できる場</li> </ul>
連続（連携）性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単発のイベントではなく、年間を通した企画</li> <li>・市の特性や芸能との連携</li> <li>・イベント等の情報の体系化</li> <li>・つなげる人の存在、励ます人の存在</li> </ul>

### ③地域（市、学区、町会など）

⇒地域の単位にはどんな大きさや種類があるか？そのうちのどこにフォーカスするか？（複数やすべてもあり）

### ④場づくり（イベント、地域活動、団体活動など）

⇒どんな場があるか？そのうちの何にフォーカスするか？（複数やすべてもあり）